

	Question	Answer	備考
全般	1 GVPプログラムって何ですか？	GVPは「Global Village Program」の略称で、世界中にあるハビタット・フォー・ヒューマニティ(以下、ハビタット)の事務所と連携して行う、海外建築ボランティアプログラムです。ハビタット・ジャパン事務局を通して、15~20名程度で構成するボランティアチームが支援地へ赴き、7~10日間、その地域に暮らす家族が安心して暮らすために必要な住宅やトイレ、井戸などの建築活動を行います。	
	2 GVPプログラムに個人参加したいのですが？	参加申込みは基本的にチーム単位ですが、個人参加希望者は個人参加を募集している既存のチームへの参加、または個人参加者のみで結成されたチームへの参加が可能です。旅行会社主催のGVツアーへの参加もお勧めです。	*詳細はお問い合わせください info@habitatjp.org まで。 https://habitatjp.org/join/gv/individual
	3 申込みから出発までの流れを教えてください	「手続き一覧表」をご確認ください。	*手続き一覧表 はこちら https://habitatjp.org/join/gv/download
	4 出発準備において、ハビタットスタッフとやり取りするのは誰ですか？	日本コーディネーター&受入国コーディネーターとの連絡は原則チームリーダーの役割です。	
	5 出発準備はどのようにするのですか？	チームリーダーが日本ならびに受入国コーディネーターと連絡(主にメール/英語)を取り合い、書類提出、スケジュール・予算決定、緊急連絡先情報入手を含むプログラム参加に必要な調整を出発1ヶ月前までに完了することを目指します。	
	6 チームリーダートレーニングを受講しなくてもリーダーとしてGVPプログラムに参加できますか？	できません。全てのチームリーダーは参加前に必ずトレーニングを受けている必要があります。チームリーダートレーニングは、春秋、計4回、東京・大阪で開催されます。どうしても予定が合わない場合やトレーニング会場から離れた場所にお住いの場合、トレーニング資料の送付等にて対応しています。まずは日本事務局までお問い合わせください。	
	7 申込時に記入した日程は変更できますか？	航空券の都合等により日程を数日ずらすことは、受入国コーディネーターとの調整により可能な場合もあります。	
参加費関連	8 全体の費用はいくらになりますか？	必要な費用は大きく分けて①GVPプログラム参加費(GVDネーション)、②加入必須保険料、③現地滞在費(宿泊費、食費、交通費、レジャー費など)④渡航費(航空券)、⑤緊急用予備金、⑥サステナビリティ・ファンドです。内容はチームの種類(成人、ユース、企業等)やサイズ(人数)、渡航時期や期間などによってそれぞれ違い、ハビタットスタッフのサポートを得ながら出発までの事前準備の中で確定します。	
	9 GVPプログラム参加費(GVDネーション)はどのように使われるのですか？	参加費の使途は各国により異なりますが、一般的な体系は以下の通りです。GVPプログラム参加費(GVDネーション)のうち約8割が現地へ送られ、現地本部及びワークサイト(建築現場)のある現地アフィリエイト(支部)で主にGVPプログラム実施のための事業運営費等に活用されます。	
	10 ユースチーム引率者のGVPプログラム参加費が成人チーム参加者と違うのはなぜですか？	成人である引率者にはプログラム活動中、ユースチーム(学生や未成年などユースメンバー)をサポートする責任がかかります。そのため、費用負担軽減により十分な引率者数によるチームサポートを得るため、成人チーム参加者と異なる費用を設定しています。	
	11 キャンセルをしたら、GVPプログラム参加費はどうなりますか？	「キャンセル規定」をご確認ください。	*下記ページの「キャンセル規定」の項目をご確認ください https://habitatjp.org/join/gv/team/cancellation
	12 現地でのコスト(特にホテル代)をもっと低く抑えられますか？	滞在先は、基本的にチームの要望に基づいてホスト国コーディネーターと調整を行います。ただし、宿泊先施設などは一定の水準を満たす必要があり、コストのみならず安全面も考慮して判断することをお勧めします。	
	13 通貨を両替するにあたり、日本でUSDドルに換えていった方がいいですか？	渡航先により異なります。出発前の準備段階で、渡航先コーディネーターに確認して下さい。	
	14 現地滞在費や予備金はトラベラーズチェック(TC)で持参することはできますか？	国にもよりますが、多くの途上国ではTCから現金に換金するのが難しい場合が多いので、現金を何人かで分けて持参することをお勧めします。	
15 帰国後に現地の通貨をドルや円に両替する時間がなく、持ち帰ってしまったが両替できる所はありますか？	途上国の通貨は日本国内では両替できない場合があります。現地での両替をお勧めします。		
提出書類関連	16 参加 Registration Form は何のために使用するのですか？	ホテル予約を含む現地受入れ準備やプログラム活動中に必要なチームリスト、緊急連絡先リストを作成するために使用します。必ず全項目を記入してください。	
	17 Registration Form の日本国内連絡先には何を書くのですか？	参加者本人の日本国内での連絡先を記入してください。緊急連絡先ではありませんので、参加者本人の情報を記入してください。	
	18 なぜ誓約書や同意書に署名しなければならないのですか？	2つの理由があります。理由①:ハビタットの提供するGVPプログラムはボランティアプログラムであり、参加者である皆さんに「このGVPプログラムにボランティアとして自主的に参加する」という事実で同意して頂くため。理由②:誓約書や同意書署名および提出により参加者にGVPプログラム参加に伴うリスクを理解いただきハビタットの責任範囲に同意いただくため。	*誓約書・同意書フォームはこちら https://habitatjp.org/join/gv/download
	19 パスポートはいつ準備したらいいですか？	ベトナムなど一部の国は渡航2ヶ月前にパスポート情報を提出して頂きます。それ以外の国もできるだけ早くご用意ください。なお、現地入国時の残存有効期間(多くの場合6ヶ月以上)が足りない場合も、早めにパスポートの更新をお願いします。	
安全対策	20 ハビタットの安全管理はどういうものですか？	ハビタットは危険な地域にはチームを派遣しません。また、ハビタット・インターナショナル及び日本と各国にあるハビタットオフィスは常にボランティアの安全を確保するため連絡・連携を取り合い、緊急時に備えています。	
	21 海外旅行保険には加入したほうがいいですか？	ハビタット・インターナショナルの規定により、すべてのGVPプログラム参加者はハビタットが指定するGVボランティア保険に加入していただきます(加入必須)。GVPプログラムに参加する上で発生し得るケガや病気、盗難や航空機遅延等をカバーします。各個人の一般海外旅行保険への加入は任意としています。詳しくはハンドブックをご覧ください。	*GVオリエンテーションハンドブックはこちら https://habitatjp.org/join/gv/download
	22 政情、伝染病など現地の治安状況について、家族が心配しているのですが何か情報はありますか？	各渡航先の詳細情報は外務省等のHPを参照してください。なお、現地治安の急変など緊急事態には、渡航先オフィス、ジャパソフイス、ハビタット本部も連携し、情報収集にあたります。	*外務省海外安全HP https://www.anzen.mofa.go.jp/ *海外旅行者のための感染症情報 https://www.forth.go.jp/index.html
	23 帰国前に、渡航国にある友人の家に寄ってもいいですか？	現地での活動終了または日本に帰国し解散した時点でハビタット・フォー・ヒューマニティとしての活動が終了しますので、その後は個人の責任で行動することになります(ハビタットは一切の責任を持ちません)。また、移動等に関しても個人で手配をお願いします。	

その他	24 現地の人たちにプレゼントを持っていてもいいですか？	ハビタットは、依存体質から抜け出せるように支援を行っています。しかしながら、個人的に個々の家族に贈り物をする事で依存する体質を作ってしまう可能性があります。贈り物をするならば、コミュニティの人すべてが享受できるようにすべきだと考えています。そうすることによって、どの家族も同等であるというメッセージを送ることができます。贈り物の例としては、コミュニティセンターへ本を寄贈する、バスケットボールや遊び場の遊具を寄贈するなどが挙げられます。コミュニティへの支援内容については、まずホスティングコーディネーターとハビタット・ジャパンの担当コーディネーターに相談してください。	
-----	------------------------------	--	--